（様式⑦－1　小学校・中学校）

確かな学びと豊かな心･健やかな体をはぐくむ　学校力向上プラン【学校評価書】

堺市立　旭　中学校
校長　丸井　理恵

中学校区におけるめざす子ども像　　「自ら課題を見つけ仲間とともに　未来を創り出す子ども」の育成

令和６年度　重点目標

【組織目標】時を守り　場を清め　礼を正す

【教育目標】社会を生き抜く力の育成

【研究主題】主体的・対話的で深い学びを実現する授業の創造　～自ら課題を見つけ意欲的に学ぶ生徒の育成を目指して～

組織目標を教職員も子どもたちも常に意識して行動します。また校内研修を通して研究主題を追求し、子どもたちの「社会を生き抜く力」の育成に取り組みます。

「確かな学び」の現状

基礎的な学習習慣や基礎的な学力を身につけている生徒の割合は高くなってきており、学校全体の総合的な学力は向上してきているが、「自ら課題を見つけて学習する」という主体的に学ぶ姿勢に少し課題がある。継続して生徒が主体的に学ぶことができる授業について研究を進めるとともに、ICT を積極的・効果的に活用した指導法の開発や個々の課題に応じた指導法の工夫改善に取り組む。

「豊かな心・健やかな体」の現状

違う考えを受け入れたり相手の気持ちを考えて行動したりできる生徒が多いが、様々な人種年代の方々との交流や様々な取り組みを通して多様性の理解を推進し、「豊かな心」の育成をめざす。様々な生徒指導事案については、今後も関係諸機関と連携して継続しきめ細やかな対応をしていく。学校群として step ルームを活用し不登校生支援に取り組む。また、運動習慣の確立や望ましい生活習慣、食習慣の確立をめざし、家庭への啓発を続ける。

大項目	中項目	具体目標	具体的な取組 （●重点とする取組、★中学校区での取組）	判断基準 （評価のものさし）	評価方法	評価時期	進捗状況	達成状況（年度末） 自己評価			学校関係者評価
確かな学び	総合的な学力の育成	基礎・基本となる学力の定着 探究的な学びの推進	★ひと月に１回行われる全校集会で学校長の話を100 字要約させ聴く力や表現力を育む。	７割以上の生徒が講話の内容をほぼ正しく聴き取り、100 字程度にまとめることができる。	ワークシート	年間	△	○	８割以上の生徒が講話の内容をほぼ正しく聴き取り、100 字程度にまとめることができた。聴く力が育っている。 全国学力調査における平均正答率が経年比で下がったが、IRT 調査では同集団の比較で少し伸びがみられた。 また、英語については他教科と比較し平均正答率が高かった。	○	・オープンスクールなどでみせてもらう子どもたちの様子が落ち着いてきている。 ・学習にしっかり取り組んでいるように思います。先生方の日ごろの取り組みのおかげだと感じています。
			●★学校群として外国語・外国語活動において NS、ICT などを最大限活用しするとともに、アウトプットの機会を創出し、言語活動を充実させ、英語力の向上をめざす。	学力調査における平均正答率が経年比で昨年以上	学力調査など	年度末	○	○		○	
			★小中９年間を通した「堺学」や教科横断的な学習で探究的な学習活動に取り組み、自ら課題を見つけ解決する力を育む。	「地域や社会に向けて自分にできることはないか考えることがある」肯定的回答 80%以上	アンケート	年度末	◎	◎	「地域や社会をよくするために何かしてみたい」生徒の割合はおよそ 70%であった。今後とも継続して取り組みたい。	○	・学校も落ち着いた様子で、地域に迷惑がかかることはなかった。 ・地域で協力できることがあればいってください。
	授業改善	「主体的･対話的で深い学び」による能動的学習の推進	●生徒の学びを深められるように、月１回の授業改善のための教員研修を実施し、すべての子どもが主体的に学びに向かうよう、授業を改善に取り組む。	「授業はよくわかる」と回答する生徒の割合が経年比で昨年以上	アンケート	年度末	○	○	８割の生徒が、「分からないことや詳しく知りたいことがあったときに自分で学び方を考え、工夫することができている」と回答しており、主体的に学ぶ力を身に付けている。 ただ、ICT の効果的な活用については活用率が伸びず、授業はよくわかる生徒の割合も教科によって異なる。継続して改善に取り組む。	○	・校内で研修をして授業改善に取り組んでおられるのがわかりました。わかりやすくて、集中して取り組める授業をお願いします。 ・生徒用 PC をうまく使ってください。 ・国際交流などの取り組みをぜひ積極的にしてください。
			●★ICT を効果的に活用し、効率よくわかりやすい授業を行う。	「先生は効果的に ICT を活用した授業をしている」と回答する生徒の割合が経年比で昨年以上	アンケート	年度末	△	△		○	
豊かな心･健やかな体	心の教育・夢の実現	人権尊重を基盤とした教育を充実させ、豊かな人間性を育成する	●★学校群で小中の教員が連携を密にし、生徒の情報共有や生徒理解を深め、いじめの未然防止・早期発見・早期解決を図る。	学期ごとのアンケートで「いじめはいけない」と回答する生徒の割合の向上	アンケート	毎学期	◎	◎	大多数の生徒が「いじめは、どんな理由があってもいけない」と答えている。引き続き、学校群における児童生徒の情報共有や生徒理解を深め、いじめの未然防止・早期発見・早期解決を図る。「人が困っているときは、進んで助ける」と回答する生徒が９割を超えている。引き続き道徳教育や国際交流等を通し多様性の理解促進をしていく。「将来の夢や目標を持っている」生徒の割合は昨年とほぼ変わらず７割程度であった。引き続き様々な場を通して、将来について考える機会を設ける。	◎	・子どものトラブルにいつもいろいろと対応ありがとうございます。 ・いじめゼロをめざして引き続き取り組んでください。 ・卒業生の元パラリンピックの選手のお話を聞かせて下さったり、企業の方のお話を聞かせてくださったりといろいろな機会があってよかったと思います。
			特別支援教育、国際理解教育、道徳教育等の充実に努め、多様性の理解を推進するとともに豊かな人権感覚を育む教育を推進する。	アンケートで「相手の気持ちやその場の状況を考えて行動する」と回答する生徒の割合が 80%以上	アンケート	年度末	○	○		○	
			キャリア教育を充実させ、生徒が自らの将来について展望をもって進路選択が出来るようにする。	「将来の夢や希望を持っている」と回答する生徒の割合が経年比で昨年以上	アンケート	年度末	◎	◎		○	
地域連携	信頼される学校づくり	学校情報の積極的な発信を行うとともに、地域とともに歩むチーム学校づくりを進める	学校 HP、tetoru 等を活用し、教育活動の現状と成果の発信に努める。またオープンスクール等で積極的に学校の様子を公開する。	アンケートで「学校での様子がよくわかる」と回答する割合が 80%以上	アンケート	年度末	アンケート未	◎	９割を超える保護者から「学校は、HP や tetoru、通信などで、子どもの様子や学校の様々な教育活動を伝えようと努力している」と回答いただいた。さらに積極的に発信に努める。 また、クリーンキャンペーンや花いっぱい運動を通して地域との交流ができた。今後も継続し地域と共にある学校をめざす。	◎	・学校行事を精選する中ですが、見せていただく機会も沢山あり学校の様子がよくわかります。 ・オープンスクールなど授業の様子を見る機会が多く良かったです。 ・地域も小学校も一緒に継続してクリーンキャンペーンを実施しているのは大変良いことだと思います。
			地域人材を積極的に活用したり、地域の活動を生徒が知る機会を増やしたりする。	地域との交流を年２回以上行い、生徒が地域のことを知る機会を増やす。	実施状況	年度末	○	○		○	

校長より（年度末）

どの学年も新しいことを知りたい、学びたいという意欲のある生徒が多数おり、生徒会活動なども生徒たちが主体的に取り組み活気のある学校となっています。全体的には、落ち着いた学校生活をおくり、授業にも積極的に取り組む姿勢が見られます。成長期において様々な課題等で指導が必要な場面もみられますが，一人ひとりに寄り添い支援を継続していきます。さらに授業や学校生活の支援を充実させ、保護者や地域の皆様に信頼される学校づくりを進めていきます。

学校関係者評価者から（年度末）

いつも先生方やお友達の様子を聞き、楽しく通学できていることに感謝しています。

生徒にとってより楽しくて学びやすい学校づくりを引き続きよろしくお願いします。